

1998年4月22日

[参考資料]

報道関係者各位

[リリース 日本語訳]

ノバルティス 第1四半期売上 昨年の好成績を上回る成果

4月21日、スイス・バーゼル市

ライフサイエンスのリーダーノバルティスは、1998年第1四半期の売上は82億スイスフラン（約7100億円）であったと発表しました。これは、好成績を達成した昨年同期を現地通貨で3%上回る成果です。スイスフランでは0%増でした。この推移は予想通りで、今後も好調な伸びが見込まれます。

	1998年		1997年		前年比 %	
	百万スイスフラン	億円 ¹⁾	百万スイスフラン	億円 ²⁾	スイスフラン	現地通貨
ヘルスケア	4,515	3,917	4,499	3,789	0%	3%
医薬品	3,386	2,938	3,389	2,854	0%	2%
一般薬	409	355	421	355	-3%	-1%
ジェネリック	371	322	362	305	3%	12%
チバビジョン	349	303	327	275	7%	9%
アグリビジネス	2,663	2,310	2,713	2,285	-2%	1%
農薬	1,773	1,538	1,806	1,521	-2%	1%
種子	663	575	685	577	-3%	1%
動物薬	227	197	222	187	2%	5%
栄養食品	1,014	880	964	812	5%	7%
合計	8,192	7,107	8,176	6,886	0%	3%

1) 換算レート: 1スイスフラン=86.76 円

2) 換算レート: 1スイスフラン=84.22 円

ヘルスケア(現地通貨で3%増)

医薬品は2%増で、昨年同期の目覚ましい伸びに比べると上昇傾向は幾分緩やかになりました。日本では4月からの薬価改定を控えての買い控えや、ブラジルにおける在庫調整などにより、売上が減少しました。3月に入って特にヨーロッパにおける売上が上向き、今期以降の急速な伸びが期待できます。

2桁台の伸びを示した製品は、骨吸収抑制剤「アレディア」(59%増)、高血圧症治療薬「チバセン」(42%増)、骨粗鬆症治療薬「ミアカルシック」(27%増)、てんかん治療薬「テグレートール」(14%増)などです。昨年上市した高血圧症治療薬「ディオバン」は、7500万スイスフラン(約65億円)と、予想を上回る好調ぶりを見せています。

ディオバンとサイアザイド系降圧利尿剤の合剤「コディオバン」と、鼻スプレーの片頭痛治療薬「ミグラナル」が米国で上市されました。米国では食品医薬品局諮問委員会が、創傷治療薬「アプリグラフ」を皮膚と同等の新しい人工組織として承認を推奨しました。ヨーロッパの数カ国でも「アプリグラフ」のマーケティング開始が承認され、アルツハイマー病治療薬「エクセロン」も欧州委員会の承認が推奨されました。

コンシューマーヘルス(1%減)は、ヨーロッパ、特にベネルックス三国とフランスで好調でしたが、米国で風邪薬が不調だったため、マイナスとなりました。静脈瘤治療薬(下腿)「ベノルトン」が特にドイツで売上を伸ばしました。

ジェネリクス(12%増)は、セファロスポリンが急成長を遂げ、好調な滑り出しを見せました。米国とドイツの小売市場では、熾烈な価格競争が続いています。抗潰瘍薬ラニチジン、米国で約30%のマーケットシェアを獲得しました。

チバビジョン(+9%増)では、眼科用医薬品が世界中の各地域で堅調な売上が達成しました。頻回交換レンズ「フォーカス」は引き続き好調でした。デイリーディスポーザブルレンズ「デイリーズ」が、米国で好調な滑り出しを見せ、日本でも承認されました。

アグリビジネス(現地通貨で1%増)

農薬(1%増)は、フランスを除くヨーロッパで順調な伸びを見せました。フランスではシーズンが12月にはスタートすることと、殺菌剤の市場競争が激しく、不調でした。米国の売上の主力となったのは殺虫剤でした。中でも顕著な成長を遂げたのは、アトラジン除草剤「ゲザプリム」、「アアトレックス」、メタラキシル殺菌剤「リドミル」、「エイプロン」、アベメクチン殺虫剤「ベルティメック」などでした。

種子(1%増)は、ヨーロッパで野菜と花のビジネスが堅調な伸びを示しました。オイルシードはNAFTA(北大西洋自由貿易地域)とヨーロッパでの売上を伸ばしました。テンサイは耕地面積縮小のあおりをうけて不調でした。ヨーロッパでの承認が遅れていることから、遺伝子組換えトウモロコシ(Bt コーン)の売上は第2四半期に期待されます。

動物薬(5%増)は、犬用ノミおよび内部寄生虫駆除薬「センチネル」が特に米国で急成長を遂げました。ノミ駆除薬「プログラム」の6ヶ月有効ねこ用注射液が、日本、カナダ、イギリスで上市され、米国でも上市が承認されました。

栄養食品(現地通貨で7%増)

医療用栄養食品と流通では、病院向け栄養食品が、特に北米で顕著な伸びを達成しました。**乳幼児栄養食品**は、有機食品ベビーフード「テンダーハーベスト」シリーズが米国におけるマーケットシェアを拡大し、ダイナミックな展開を見せました。**健康食品**も健闘し、フランスで加速度を取り戻しました。

見通し

グループ売上が3月に上向き、今後の力強い成長が期待できます。医薬品は主要製品の堅実な伸びと新製品、これに各地域の努力が加わって、引き続きリーダーの地位を堅実なものとするでしょう。ジェネリクス、チバビジョン、栄養食品は力強い成果を挙げることを目指しています。

ノバルティスは、ヘルスケア、アグリビジネス、栄養食品の3つのライフサイエンス分野における世界的リーダーです。1997年度ノバルティス・グループのライフサイエンスにおける売上は312億スイスフラン、そのうち188億スイスフランはヘルスケア、83億スイスフランはアグリビジネス、41億スイスフランは栄養食品でした。研究開発への投資は年間36億スイスフランを越えます。スイス・バーゼルに本拠を置くノバルティスは、世界100カ国以上で事業を行っており、約8万7000人の社員を擁します。

お問い合わせ先 ●

ノバルティス ジャパン株式会社

〒105-6137

東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 37 階

広報担当・北原文代

電話:03-5403-1485 ファクシミリ:03-5403-1477